

## 剣道・居合道・杖道 称号（錬士号及び教士号）推薦認定会要項

1. 日 時 平成 31 年 3 月 3 日(日) 午前 9 時 10 分受付開始  
午前 9 時 40 分受付終了  
午前 10 時開始

2. 会 場 さいたま市大宮武道館 主道場 剣道  
剣道場 居合道・杖道  
駐車は第 3 駐車場（未舗装）に前向き駐車してください。

### 3. 受審資格

- ①錬士号：六段受有後 1 年以上を経過(平成 30 年 5 月 31 日以前に取得)した者  
五段受有後 10 年以上を経過(平成 21 年 5 月 31 日以前に取得)し、  
かつ、年齢 60 歳以上の者(第 11 条 2 項による特例)
- ②教士号：錬士七段受有者で、七段受有後 2 年以上を経過(平成 29 年 5 月 31  
日以前に取得)した者
- ③埼剣連称号推薦認定会の 1 年以内(平成 30 年 2 月～平成 31 年 2 月)に全剣  
連派遣講師・埼剣連派遣講師の講習会を 2 回受講していること(剣道手帳の  
写しを添付)

### 4. 審査内容

- ①剣 道：日本剣道形・審判法・指導法等の知識、実技について能力の認定を  
行う。
- ②居合道：実技、審判法を行う。
- ③杖 道：指定 6 本、仕と打を交代して行う。
- ④指導法：「小論文」を当日受付に提出する。
  - 〔1〕 錬士問題 「剣道指導の心構え」について述べなさい。
  - 〔2〕 教士問題 「剣道における指導のねらい」について述べなさい。(注) 居合道、杖道は、それぞれに置き換えて述べなさい。  
・400 字詰め原稿用紙(市販の B4 縦書き) 1 枚を使用し、手書きとする。  
1 行目に氏名を記入し、2 行目 2 段目より書く。

- ※・社会体育指導員上級認定者は、全剣連で行う教士筆記試験は、免除される  
・社会体育指導員中級認定者は、全剣連で行う錬士小論文提出は、免除される。

5. 提出及び持参するもの

【教士】

- ① 小論文
  - ② 剣道具・木刀
  - ③ 事務手続き上、事前準備として「教士受審申請書(本人用)」を全員自筆で記入の上持参ください。写真(3センチかける4センチ)貼り付けのこと。
  - ④ 印鑑
  - ⑤ 社会体育指導員上級認定者は、認定書の写し
- ③④⑤は合格者のみ当日提出

【錬士】

- ① 小論文
- ② 剣道具・木刀
- ③ 本審査の申込み及び小論文の提出期限は、3月8日の予定なので、あらかじめ準備をしておくこと。(錬士受審申請書及び前回の小論文問題を参照のこと。)

6. 安全対策 (公財)埼玉県剣道連盟として傷害保険には加入しています。  
なお、受講中の負傷、疾病については応急処置のみ行います。  
健康保険証を持参してください。

7. 個人情報保護法への対応 (以下を申込者に周知してください。)

申込書に記載される個人情報(登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等)は、全日本剣道連盟および加盟団体(各都道府県剣道連盟)が実施する本審査会運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙)に公表することがある。

8. 認定会受講料

錬士 7,000 円          教士 9,000 円

9. 申 込 各加盟団体申込要領により、各加盟団体申込窓口へ申込む。

10. その他 当日午後の剣道八段受審者講習会終了後(午後3時30分ころ)に稽古会を開催します。多くの方の御参加をお願いいたします。